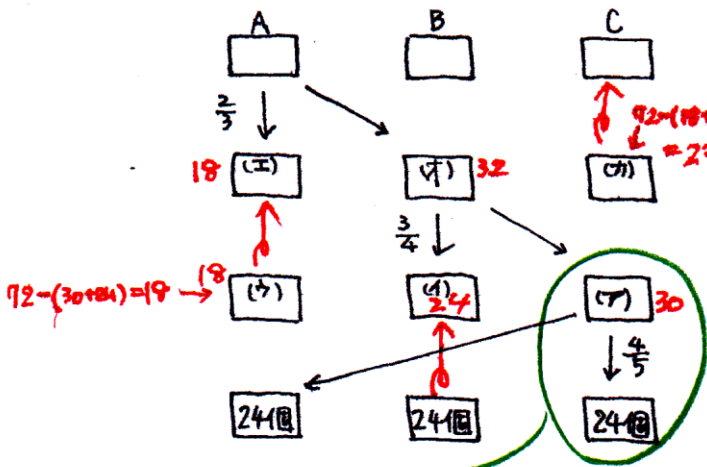


9

A, B, Cの3人は合わせて72個のおはじきを持っていました。はじめに、Aが持っているおはじきの $\frac{1}{3}$ をBにわたしました。次に、Bがそのとき持っているおはじきの $\frac{1}{4}$ をCにわたしました。最後に、Cがそのとき持っているおはじきの $\frac{1}{5}$ をAにわたしたところ、3人が持っているおはじきの数は同じになりました。このとき、A, B, Cの3人がはじめに持っていたおはじきはそれぞれ何個でしたか。

最後にA, B, Cがもっている数は、 $72 \div 3 = 24$ 個です。
下から上へ、割合の第3用法を使っていきます。



(図を書くポイント)
まず左のような図を書きます。
与えられた場合与えは書かず。
残りの $1 - \frac{1}{3} = \frac{2}{3}$ を書いていきます。

各段の合計は72になります。

ココからスタート
(オ)の $\frac{4}{5}$ が24ですから割合の第3用法で
(オ)を出します。
(オ)は $24 \div \frac{4}{5} = 30$ (個)
(ウ)は変化がありませんから、24個です。
↓
(ウ)は $72 - (30 + 24) = 18$ (個)
↓
(ウ)はそのまま上へ行きますから (エ) = 18

→次は(オ)です。
(オ)の $\frac{3}{4}$ が24ですから(オ)は
↓ $24 \div \frac{3}{4} = 32$ (個)

(カ) = $72 - (18 + 32) = 22$ (個)
↓
このまま上へ行くとCです。

最後にAです。Aの $\frac{2}{3}$ が18ですから
 $A = 18 \div \frac{2}{3} = 27$ (個)

A: 27 B: C: 22

$B = 72 - (27 + 22) = 23$ (個)

A: 27個, B: 23個, C: 22個

横の列の和は72になります。